

9月度 史跡巡りクラブ活動報告

担当 B 班 岡部

- ・行 先 「ちひろ美術館・東京」と牧野記念庭園」の見学
- ・日 時 令和5年9月21日（木）
- ・行 程 西武新宿線上井草駅（10時集合）⇒ 徒歩「ちひろ美術館東京」⇒ 徒歩「とんでん」で昼食⇒バス（井草高校～学芸大附属前）⇒ 徒歩「牧野記念庭園」⇒ 徒歩 西武池袋線大泉学園駅（解散）
- ・参加者 17名

新宿線上井草駅に10時集合、最初の目的地「ちひろ美術館 東京」に向け出発、徒歩10分ほどで到着する。

この美術館は1977年に自宅兼アトリエ跡に「岩崎ちひろ絵本美術館（現「ちひろ美術館・東京」）として開館されたものであり、ちひろや世界の絵本画家の作品を紹介している。

見学後、近くの「とんでん石神井店」で昼食。その後、バス（井草高校前⇒学芸大附属前）移動、下車後に徒歩で「牧野記念庭園」に向かいました。

本園は植物学者牧野富太郎博士が大正15年から亡くなるまでの30余年を過ごした住居と庭園の跡地に作られたもので、園内には、博士の遺品や関連資料を展示する「記念館」、当時の博士の書斎を再現した「書屋展示室」のほか、「博士の生涯や功績についての映像等を見ることができる講習室」等があります。また、庭園内には300種類以上の草木類が植えられているとのこと。見学後は、徒歩で池袋線大泉学園駅に向かい、その後は駅前で解散となりました。

前日まで、連日の猛暑の中での史跡巡りを実行することに心配もありましたが、当日は秋の気配を感じるような行楽日和となり、心配もなく、1日を楽しく過ごすことができました。

以上

コースマップ：[①上井草駅](#) [②ちひろ美術館 東京](#) [③とんでん石神井店](#) [④牧野記念庭園](#)
[⑤大泉学園駅](#)

ちひろ美術館にて



牧野記念庭園にて

